

# なす栽培講習会

美馬農業支援センター



# 作型について

(露地栽培)

定植: 4月下旬から5月中旬

収穫: 6月中旬～11月上旬

寒さには弱い植物なので早植えはおすすめしません。

## 肥料

(1アール当たりのなす基肥必要量)

例) JA美馬 肥料

有機入り茄子配合(7-14-3)	24kg
海つこブレンド(6-7-0)	12kg
硫酸加里(0-0-50)	2kg
硫酸マグネシウム	5kg



# 畦立て



被覆前に十分にかん水し湿った状態にしておく



# 栽植密度

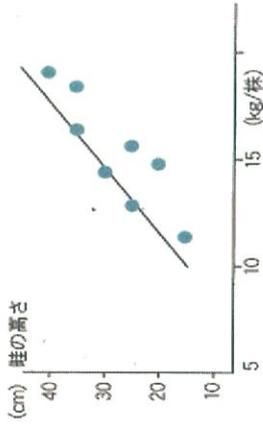


畦間 200~220cm

株間 80cm以上

100m<sup>2</sup>(1a)当たり 50~55本程度推奨

## 畦づくり



- 畦高は30cm以上を確保し、かまぼこ型の高畦とする。  
特に排水が悪い圃場や耕土の浅い圃場は高く上げる。早めに排水溝を設置する。

★栽植基準

畦幅 200cm × 株間 80cm

★栽植本数 625本 / 10ア

- ・株間が広い場合 → 1株当たりの生産力が高くなる。管理が少々遅れても過繁茂にならない。
- ・株間が狭い場合 → 初期の収量は高いが、1株当たりの生産量は減少する。管理が遅れると過繁茂になり減収になる。

# 品 種



○千両2号（長卵形なす）

○筑陽（長なす）

# 接ぎ木台木

青枯れ病・半身萎ちよう病・半枯病抵抗性

アカナス・栽培しやすく品質が良いが病害抵抗性がほとんどない。

トルバム・トレロ・トナシム等

病害に抵抗性があるが低温伸長性が劣ったり、苦土欠乏症状が出やすい等あり。



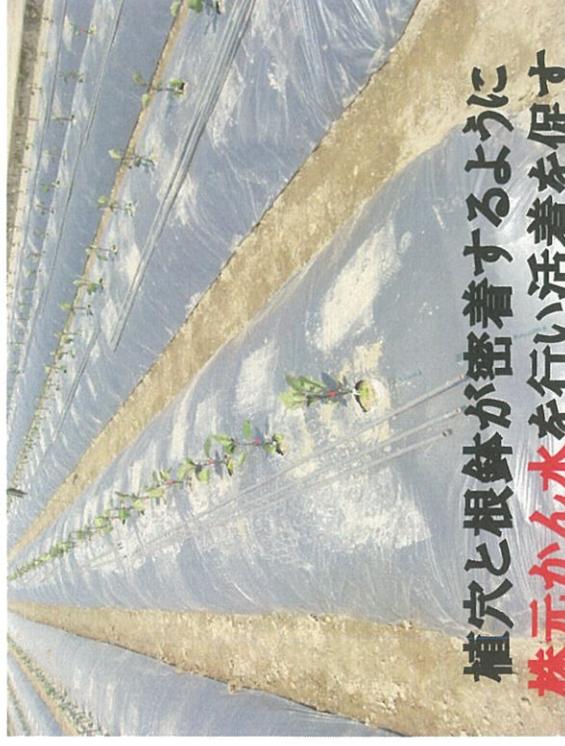
自家鉢上げ（12cm鉢）養成  
< 脇町 >

## 定植時のポイント

- なるべく風のない温かい晴れた日に行う
- 地温が低いと活着に時間がかかるため  
天候の確認を行う(最低地温17℃以上)
- アブラムシの防除を育苗後半にしておく  
と省力的である



## 手かん水



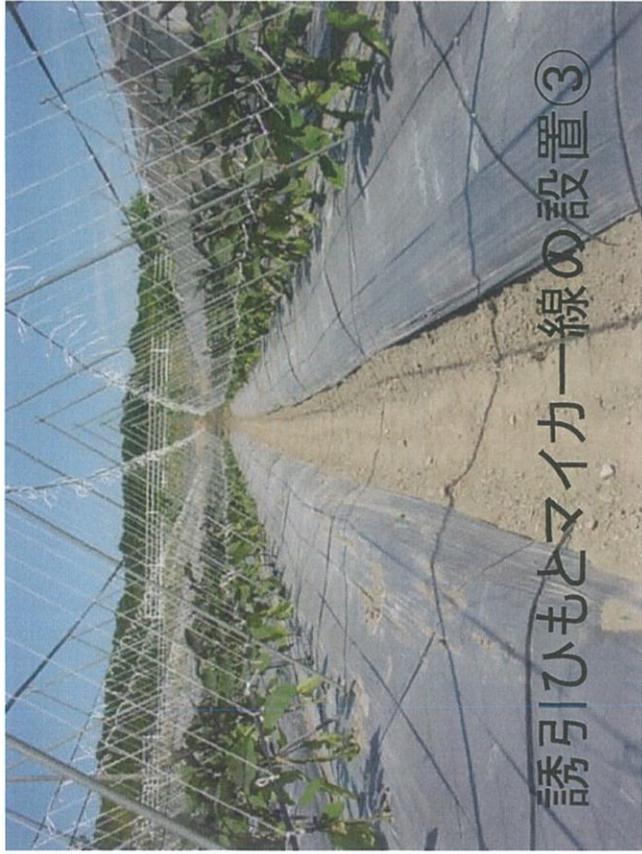
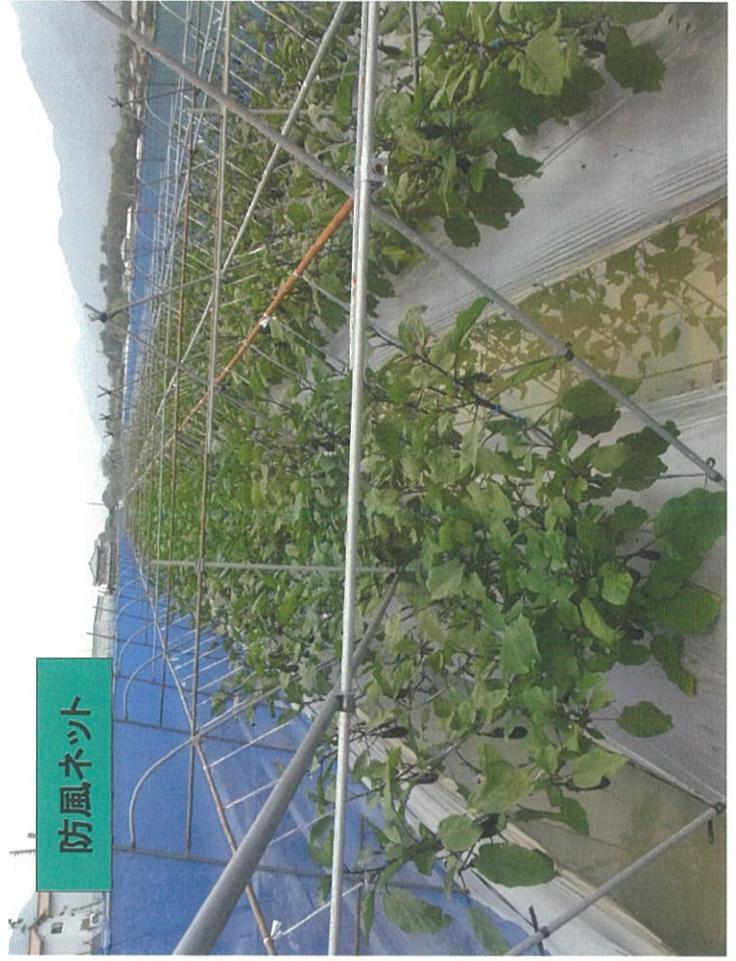
植穴と根鉢が密着するように  
株元かん水を行い活着を促す

## 定植後に設置する「支柱」



初期生育を支えるために深めに深めにしっかりと







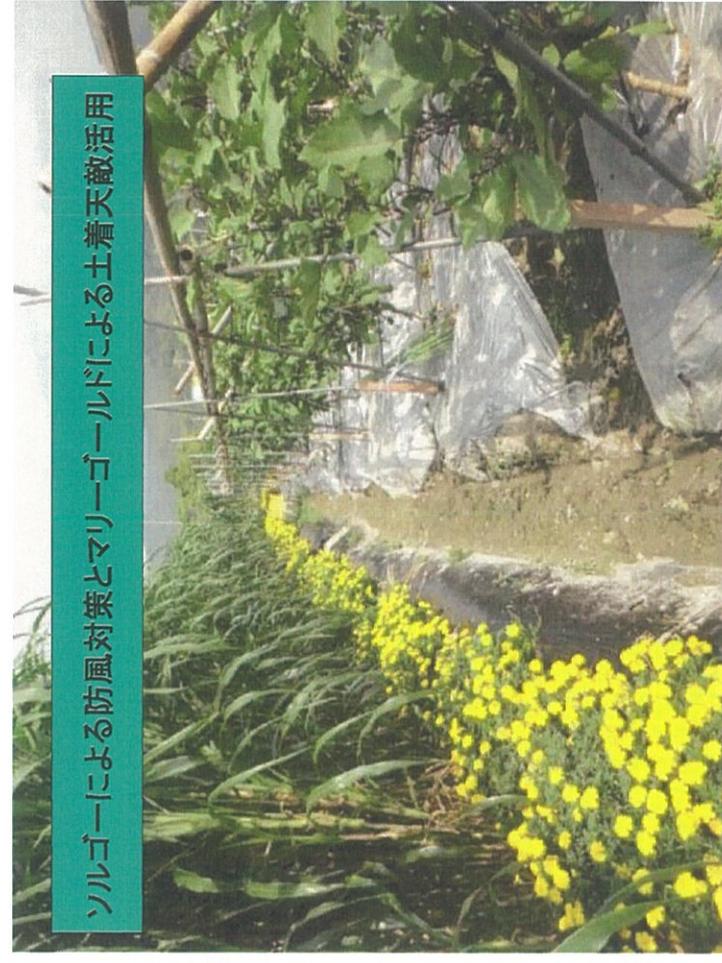
防風ネット



ソルゴーと防風ネット



ソルゴーによる防風対策



ソルゴーによる防風対策とマリーゴールドによる土着天敵活用

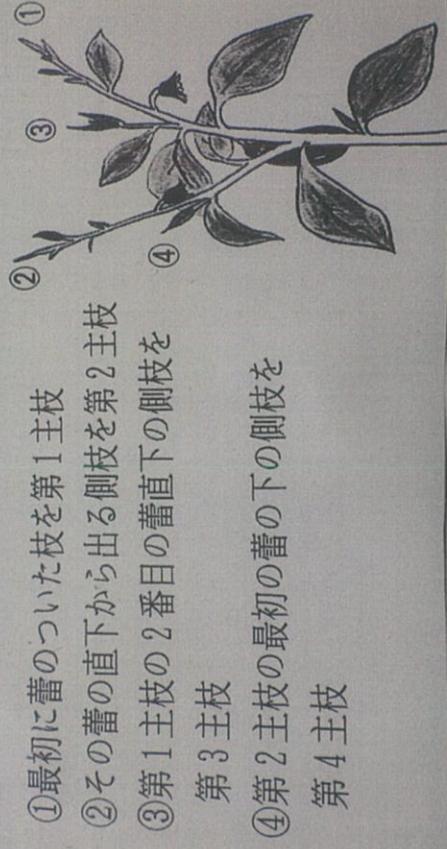
## 管理作業①(栽培暦参照)

第1番花は**確実に着果**させること

第1番花を中心に発生する**強い枝4本**を主枝として  
伸ばし以下のわき芽は除く

株全体を**盃(さかずき)状**の形に仕上げる

## ○4本仕立てにおける主枝の配置法



## 管理作業②(栽培暦参照)

側枝の摘心と切り戻しを行う。

1側枝1果どりが基本

(9月上旬までは行う)

# 生理障害の原因と対策

## ■ 生理障害

障害果	原因	対策
石なす果	草勢が強く、ホルモンの効果不足	ホルモンの適正処理
つやなし果	草勢低下や土壌水分不足	かん水、草勢維持
日焼け果	曇雨天続き後の強日射	かん水
首細果	草勢低下	草勢の回復
白がく	草勢低下で果実肥大に長時間を要す、害虫(チャノホコリダニ)や葉害	草勢の回復、害虫の適正防除

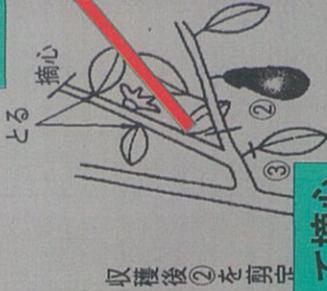
## 管理作業③(栽培暦参照)

夏期かん水は日中をさけ夕方に行う。畝間に停滞しないように注意。

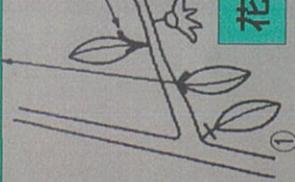
### 台風対策

- ・防風ネット、支柱の補強
- ・排水をすみやかにする
- ・台風通過後は殺菌剤を散布し、株が回復してから葉面散布剤を散布

第1わき芽を残す



第2, 第3腋芽をとる



花の上の葉を残して摘心

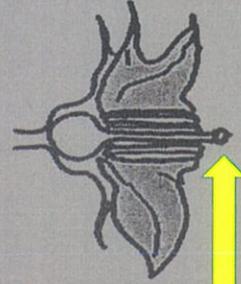
収穫後②を剪定

孫枝の葉が大きくなったら③を切る

側枝の葉が大きくなったら本葉①をとる

側枝の葉が大きくなったら本葉①をとる

## ナスの花型



長花柱花  
(健全な花)



短花柱花  
(不完全な花)

健全な花がつくようによく早めに早めに追肥を行う。

## 追肥

定植1か月後を目安に開始する。

有機配合やNK化成を1a当たり 2～3kg

生育、収量の状況を見ながら7日～10日  
間隔で

## 苦土欠乏症状

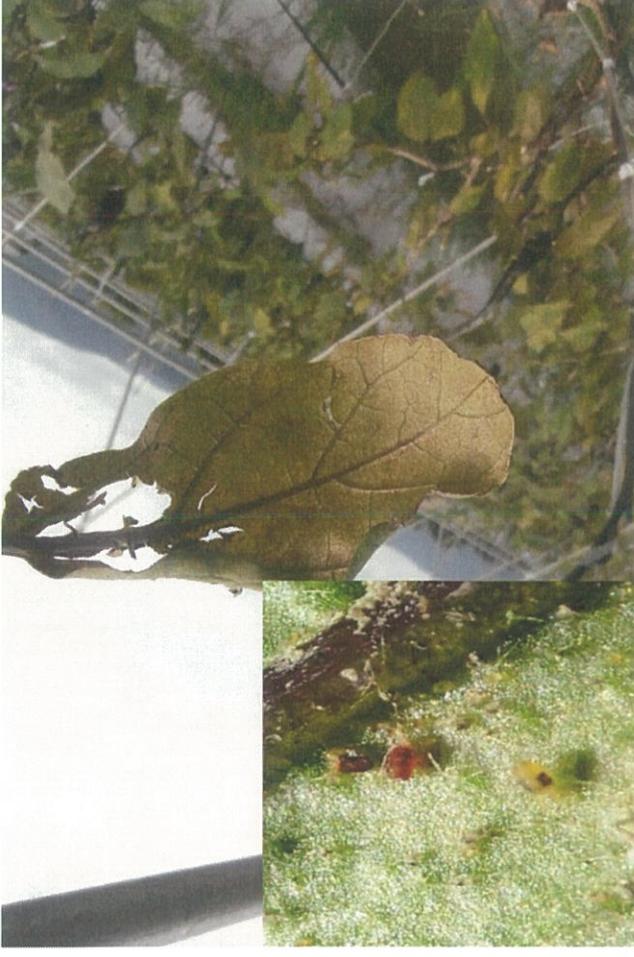


## アブラムシ

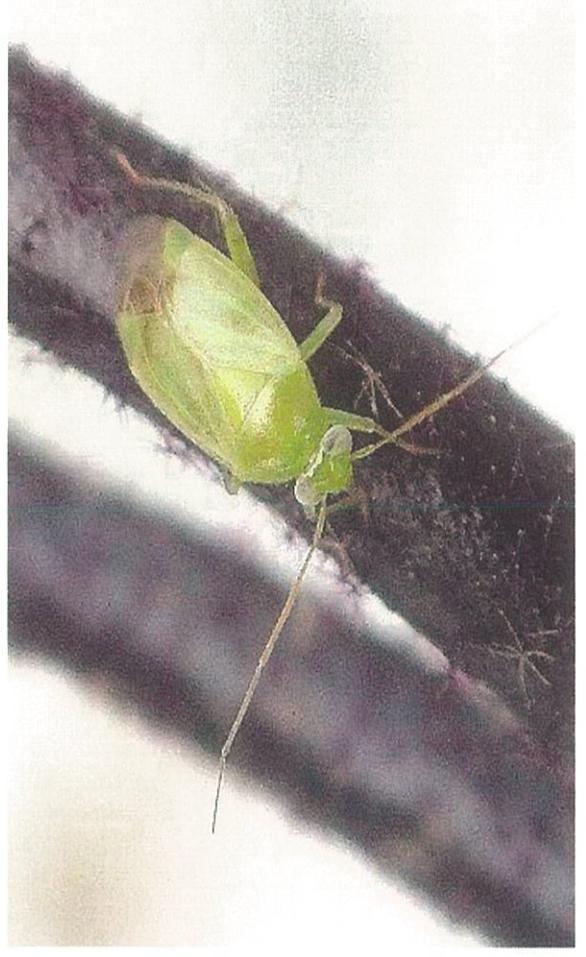


## なすの病害虫

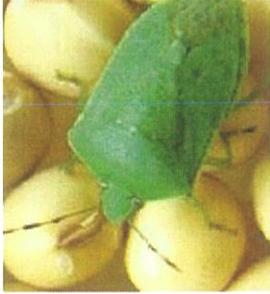
ハダニ類



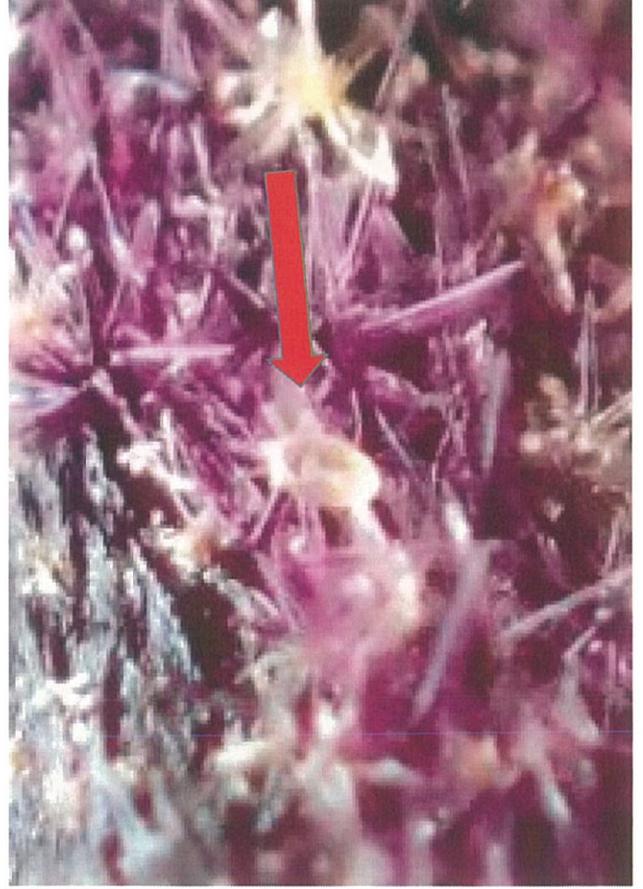
コアオカスミカメ



カメムシの吸汁による被害



チャノホコリダニ



アザミウマ類による被害果



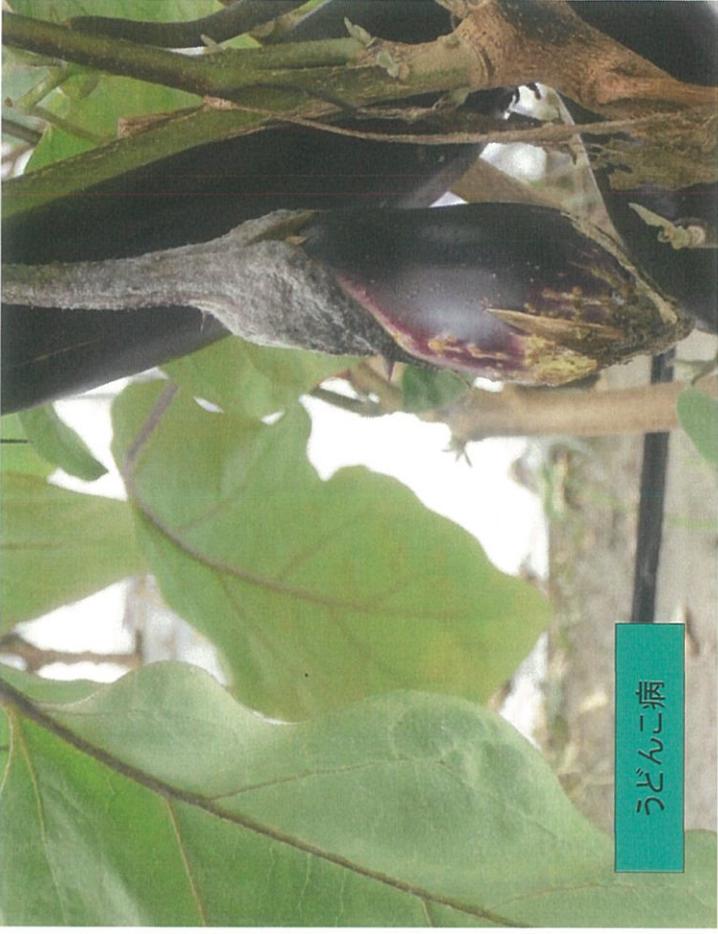
ネキリムシによる茎の被害症状



オオタバコガ



ヨトウムシ



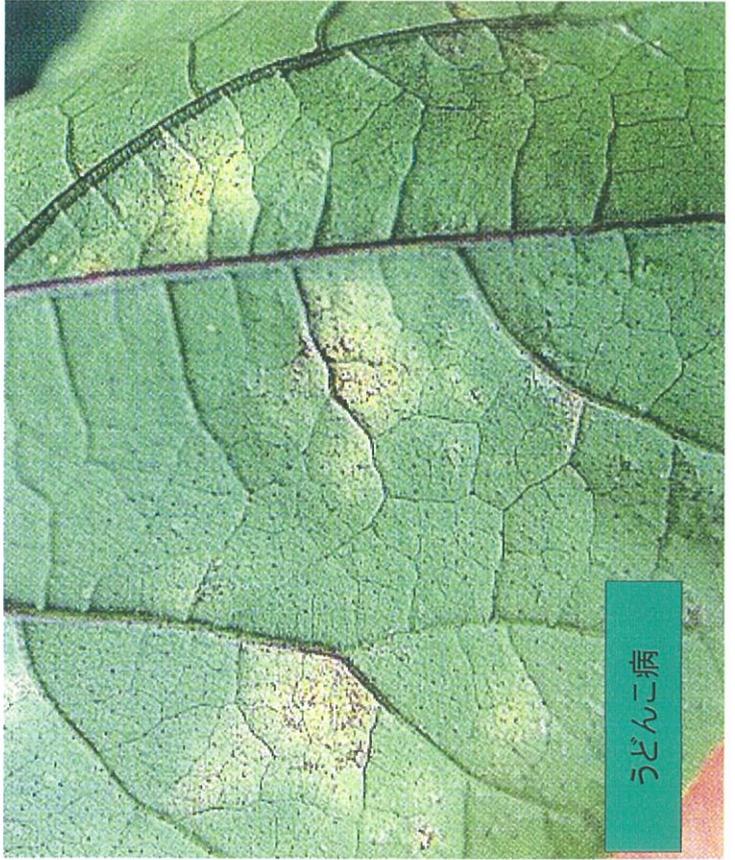
うどんこ病



白絹病



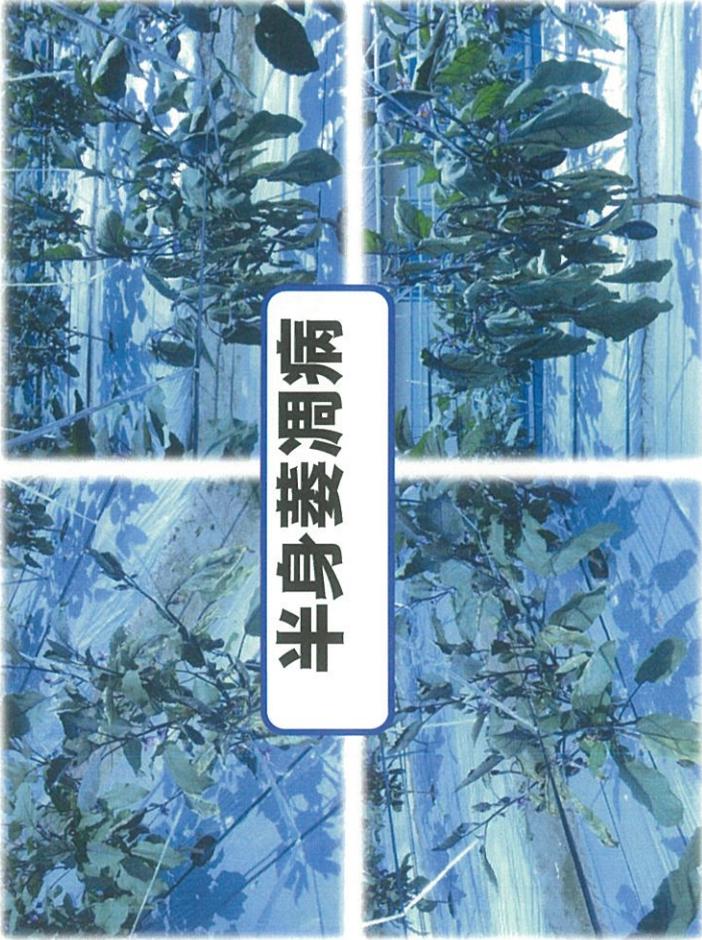
うどんこ病



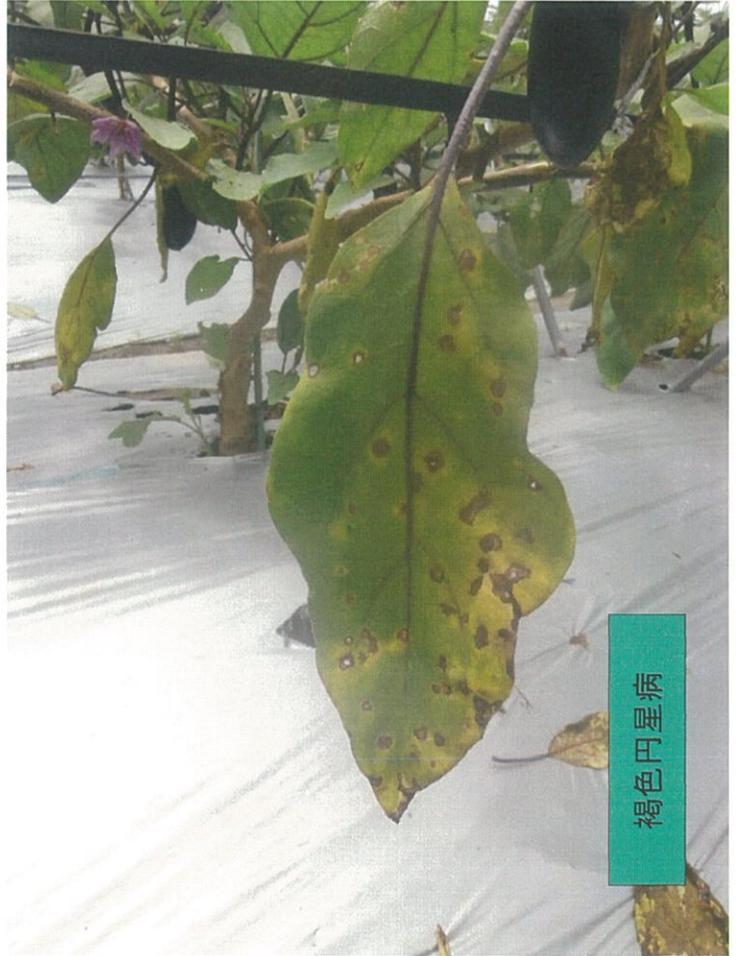
うどんこ病



褐色腐敗病



半身萎凋病



褐色円星病